



学校だより



令和4年度
三方小学校だより第6号
9.29 (発行者千田)

三方小と明倫小が統合して半年が経過しようとしています。

「暑さ寒さも 彼岸まで」と言われるように、暑さも落ち着き、新型コロナウイルス感染も落ち着き、秋晴れの中、多くの学年が校外学習に出かけています。右下の写真は、3年生が明倫地区にある串小川に生き物調査に出かけた時の様子です。講師は小嶋明男先生（元三方小校長）にお世話になり、2年生と4年生も同様に串小川の生き物調査に出かけました。また4年生の社会科見学では、明倫地区にある松尾山（明倫小校歌の歌詞にある山）に浄水場の見学に出かけました。このように統合により校区が広がったので、明倫地区の人や物といった教育資源を効果的に活用できるように、今後も教育課程を工夫していきたいと思ひます。



今、求められる学力とは

2020年度に改訂された学習指導要領は、「戦後最大の教育改革」の柱の1つとも言われています。これまで各教科の内容項目を中心に定めていたのに対し、「何ができるようになるか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」という3つの観点から育てるべき資質を明確に定義づけました。

今回改訂された学習指導要領は、子どもたちが大人になる2030年代の社会を見据えています。未来社会は、情報化、グローバル化、人工知能(AI)などが飛躍的に進化し、先行き不透明で予測困難な時代が到来すると言われていひます。AIの進化により、ここ10年~20年の間に今ある半数以上の仕事なくなり、今の小学生が大人になる頃には半数以上の子どもは今存在しない職業に就くだろうと言われていひます。そのような予測不能な時代に向け、子どもたちが自ら考え、対話し、解決の方法を導き出していく授業展開が学校に求められていひます。

実際に経団連の調査において

『企業が新卒者採用時に重視した能力』

として右の4つがあげられていひます。

- | | | |
|----|---------------|---------|
| 1位 | 「コミュニケーション能力」 | (86.6%) |
| 2位 | 「主体性」 | (64.9%) |
| 3位 | 「チャレンジ精神」 | (54.8%) |
| 4位 | 「協調性」 | (51.8%) |

三方小は学校教育目標を

「仲間と共に 夢に向かって 自ら行動する子どもの育成」とし、「共生（仲間と共に生きる子）」と「自立（自分で考えて行動できる子）」に力を入れた教育活動を行っていひます。学習においては、人前で話す力、人に分かりやすく説明する力、聞く、質問するといったコミュニケーション能力の育成に力を入れています。今後も国語、算数などといった教科の点数だけではなく、テストで計れない資質や人間性なども大切な「生きる力」と考え、教育活動全体を通して育成していきたく思ひます。

10月

- 5日(水) 町小学校陸上記録会(三方小)
- 20日(木) 校内マラソン大会(学校公開日)
- 27日(木) 若狭町小・中学校音楽会(パレア若狭)
- 30日(日) 6年親子レクレーション



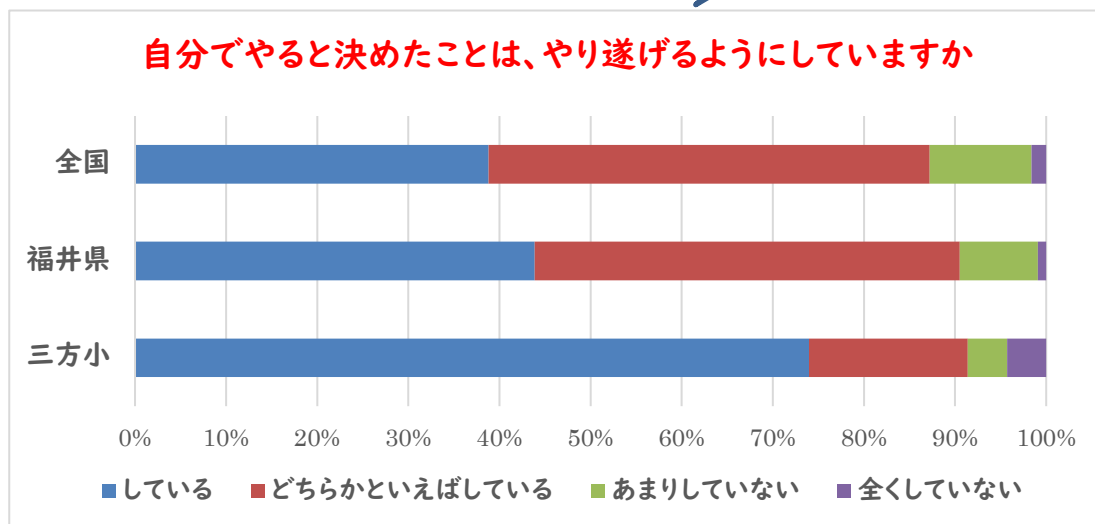
本年度の授業日数は200日の予定で、後期時間割は10月17日より開始しひます。

全国学力調査より

4月19日に6年生対象の全国学力調査が実施されました。学習面はどの教科も全国平均を上回っていました。児童の生活や学習の様子について調査する「児童質問紙」の結果を以下にまとめました。多くの項目で全国平均や県平均を上回っていました。課題としては家庭での基本的生活習慣の育成があげられます。「早寝、早起き、朝ごはん」といった家庭での生活習慣がしっかり整っている子ほど、学力が高いそうです。今後も、学校と家庭で力を合わせ、さらに上を目指して頑張りましょう。

○全国平均と比較して素晴らしい項目 ◎は大きく上回っている項目	△全国平均を下回った項目 ×は大きく下回っている項目
◎物事を最後までやり遂げ、うれしかったことはありますか。 ◎学校に行くのは楽しいと思いますか。 ◎人が困っているときは、進んで助けていますか。 ○人の役に立つ人間になりたいと思いますか。 ◎自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。 ◎自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか ◎家で自分で計画を立てて勉強していますか。 ◎今住んでいる地域の行事に参加していますか。 ◎授業は自分にあった教え方、教材、学習時間になっていましたか。 ◎学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか ◎学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	△朝食を毎日食べていますか。 ×毎日、同じ時刻に寝ていますか。 △自分には、よいところがあると思いますか。 △将来の夢や目標を持っていますか。

全国平均を上回った項目の中でも特に素晴らしかったのは以下の項目です。



アメリカにおいては、仕事や人生に最も影響を与える資質は「真面目さ」だと報告されています。ここでいう真面目さとは人の言うことを素直に聞くという意味ではなく、「**目標に向かって自分を律しながら、どんな困難があっても粘り強く責任感を持って努力していく資質**」とされています。その大切な資質を三方小の6年生は身につけています。本当に素晴らしいことだと思います。